

2024年5月9日
報道関係者各位

看護師の8割以上は、仕事量が「適正より多い」 やりがいを感じるも、半数近くの看護師は“セルフケア不足” 看護師から看護師へ。応援メッセージを公開

メディカルアパレルブランド「クラシコ」 「#看護の日」こそ「#セルフ看護の日」に 看護師への調査結果を公開

テーラード技術を取り入れた白衣を中心に、メディカルアパレルの企画・製造・販売を行うクラシコ株式会社【創業: 2008年 / 所在地: 東京都港区 / 代表取締役 CEO: 大和 新(おおわ あらた)】は、5月12日「看護の日」にあわせて、看護師に対して行った「看護師の仕事とやりがいに関する調査」の結果を公開いたします。

自分が元気だからこそ良質な看護を提供できると思うので、もっともっと自分を大切にしよう!

貴方の笑顔を守りましょ。その笑顔を待っている患者さんがいるから。

看護師として今日も働く私はえらい! 私だからできること! 誇り持っていこう!

コロナを乗り越えた先でもいろんな問題がある医療業界ですが少しずつみんなの声で変えていきましょう!

たまには自分を褒めてあげようよ。

私たちの仕事は絶対に誰かを救っている! みんな、そして私、いつもありがとう!

#看護の日こそ#セルフ看護の日に
総勢300人から寄せられた
看護師から
看護師への
相互エール
Classico

無理な時は誰かに頼ったりしよう。

日々、お疲れ様です! よく頑張りました! あなたの存在にたくさんの人が救われています。ありがとうございます。

看護師同志のみならず、志を高く、でも心にゆとりと自分への優しさを忘れずに。

笑顔で頑張ってる皆さんは凄いです。自分に感謝して、日々支えてくれている全ての人に感謝を。

私たちの仕事は尊い。

看護の力はすごい。自分も患者様も労わりながら頑張ろう。

この度実施した調査では、看護師の8割以上が自分の仕事量が適正量以上と回答し、多忙な勤務状況が伺えました。また、日々多くの患者と接するからこそそのやりがいを感じるエピソードも多く集まった一方で、多忙な中で自分のことが後回しになり、半数近くの看護師からは日々自分を労わられていない状況も伺えました。

クラシコは毎年5月12日の「看護の日」こそ看護師の皆様にとって、自分のことを1番に“労わって”“褒めて”“考える”「セルフ看護の日」にしてほしいと考えています。医療現場の負担が増す中で、自分を日々労わることは心身ともに

健康的に働くために非常に大切です。今年は、少しでも看護師の方々が自分の仕事を誇り、モチベーションにしていたできるように、看護師から看護師へ、全国各地で頑張る同志や自分に向けての応援メッセージを募集し発表します。

クラシコでは、これからも変わらず看護師のみなさまに向けて「世界中の医療現場に、人間的で、感性的で、直感的な革新を生む。」という弊社のミッション実現のもと、仕事のモチベーション向上につながる医療ウェアを展開してまいります。

調査結果サマリー

Point 1

看護師の8割以上は、仕事量が「適正より多い」
現場の人手不足、患者看護以外の仕事の多さが主な理由に。

Point 2

一方で、患者に最も近い看護師だからこそ
患者の笑顔や感謝の言葉など、やりがいに繋がるエピソードも

Point 3

半数近くの看護師は、セルフケアをできていない？
日々懸命に患者を救っている看護師から看護師へ、応援メッセージを公開

調査名：看護師の仕事とやりがいに関する調査

調査期間：2024年4月18日（木）～4月21日（日）

調査対象：看護師360名

調査方法：インターネット調査

調査主体：クラシコ

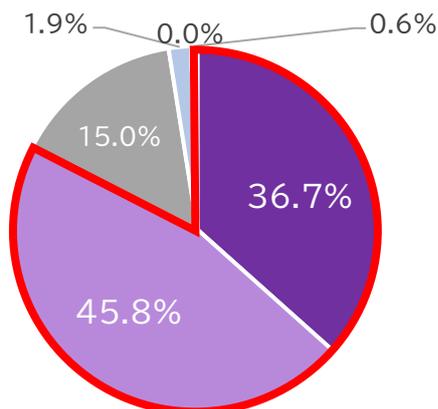
Point 1

看護師の8割以上は、仕事量が「適正より多い」
現場の人手不足、患者看護以外の仕事の多さが主な理由に。

この1年間の自身が抱えていた仕事量について、自身の思う適正量と比べてどうだったか聞いたところ、「非常に多かった」（36.7%）、「やや多かった」（45.8%）と、適正量以上と回答した人が8割以上に上りました。主な理由としては「退職者数に対し、新たな看護師が入らなかったから」「委員会やマニュアル整備など患者看護以外の業務が多かったから」など、人手不足と業務範囲の広さが多く挙がりました。看護師の方々からは、「お昼ごはんの時間半分は記録時間に充てる」「トイレをガマンする。勤務中は1～2回ぐらいしか行けない」「休憩以外は水分補給できない」など勤務時間中の様子がわかるエピソードが寄せられています。

看護師の8割以上は、仕事量が「適正より多い」

Q. この1年間の自身が抱えていた仕事量について、自身の思う適正量と比べてどうだったか教えてください。



■非常に多かった ■やや多かった ■どちらでもない ■やや少なかった ■非常に少なかった ■わからない

N=360

Point2

一方で、患者に最も近い看護師だからこそ 患者の笑顔や感謝の言葉など、やりがいに繋がるエピソードも

この1年間で、看護師としての仕事の意義ややりがいを感じた瞬間を聞いたところ、患者さんに感謝された際・治癒された際の喜びが大きいことが伺えました。

この1年間で、看護師としての仕事の意義ややりがいを感じた瞬間

- 清拭など看護ケア一つで患者さんが笑顔になってくれる、穏やかになる様子を見ることができる
- 退院する時に家族と本人が治療して良かったと笑顔で言えた場面を見る
- 訪問看護の利用者様にあなたが来てくれると安心すると言ってくれたこと
- 患者さんの退院時にお世話になった看護師として自分の名前が出たこと
- いろいろな症状の経過や対応を経験して判断力があがった
- 患者さんに「いつも見ているよ」と影での努力を認められた時嬉しかった
- 急変時の対応を自分が主体として行い、状態改善までもっていくことができ、自信につながった
- 野外イベントでレスキューできた
- 医療が適切に受けられない人がいるということを知り、病院との連携をはかる中で人間的にたくましくなった

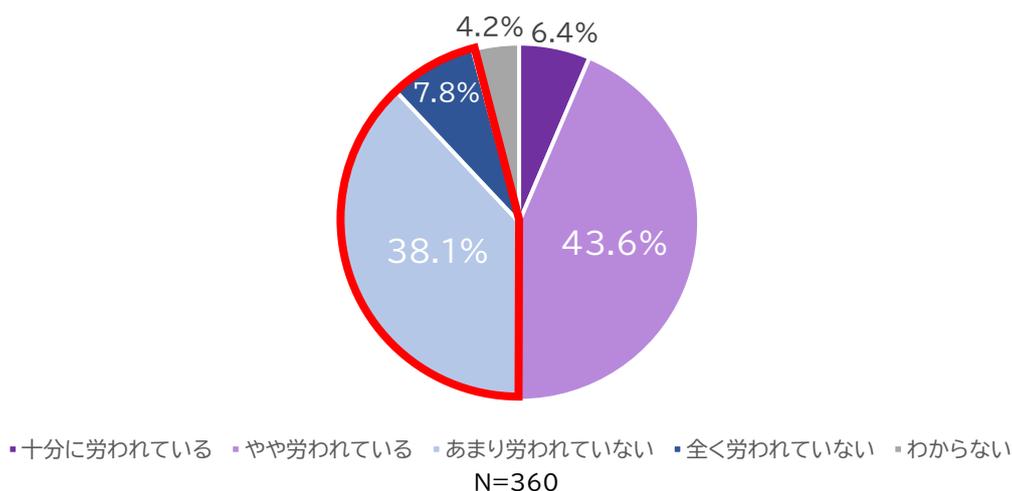
Point 3

半数近くの看護師は、セルフケアをできていない？ 日々懸命に患者を救っている看護師から看護師へ、応援メッセージを公開

ご褒美を設けたり、自分を甘やかしたり褒めたり、自分を日々労われていると思うか聞いたところ、「十分に労われている」と答えた人は6.4%にとどまり、約半数（45.9%）の看護師は自分を労わるセルフケアをできていないことが分かりました。

半数近くの看護師は、セルフケアをできていない

Q. ご褒美を設けたり、自分を甘やかしたり褒めたり、自分を日々労(いた)われていると思いますか。



大変で多忙なこの1年間、自分以上に患者を優先し懸命に救ってきた看護師の方々に敬意を表して、看護師の皆様から[全国の看護師の同志たち]または[自分自身]への応援メッセージを集めました。自分を労わってほしいとの声や頑張っているよと鼓舞する生の声、そして働きやすい環境づくりを求める声が多数寄せられています。

看護師から看護師への応援メッセージ(一部抜粋)

- 病院は看護師がいないと始まらない。
- 他人の為にここまで頑張る仕事はそんなにないと思う。看護師の皆さんがこれからもずっと看護師したい！って思える世の中になりますように〜〜〜！
- 患者様を救うためには自分の健康第一。無理せず時には休むことも大事。
- 私たちの仕事は絶対に誰かを救っている！みんな、そして私、いつもありがとう！
- 本当に私達はコロナ禍でも日頃から危険を顧みずにいつも頑張ってる！
- 看護師である私たちがいなければ病院は回りません。褒め称えたい。生きてるだけで素晴らしい。そんなに頑張らなくてもみんなで協力すれば何とかなる。日々の頑張リレベルを少し落としてもいいと思う。
- 看護師だけでなく、コメディカル全ての職種が、自分たちの弱さや脆さを自覚して、制度や仕組みを変えていくべきだと思う。私たちの仕事は尊い。看護師になりたいと思ってくれる人が増えることを願う。
- 現場の人しかわからない大変さもありますが、全国 170 万人の仲間がいるのは心強いです！！
- 医師は診断はするけどベットサイドは一瞬だから、最後まで寄り添ってケアをしているのは私たち！
- 患者さんにコロナとかの感染症を持ち込まないようにずっと旅行や友人との遊びも我慢してきたよね！救命とか施設とか関係なく、みんな本当にお疲れ様！
- 自分より家族よりも患者さんを優先できるプライドはすごいと思う！！
- 嬉しいこともあるけれど、それ以上に辛いことや苦しいことが沢山あるのが私たちの日常。毎日本当に頑張っている！えらい！すごい！100点満点！！
- まずは自分を満たそう、その先に患者さんや周りの人たちを満たす道が広がっているよ。

女性看護師の 365 日の体調・心・体型に寄り添う“看護師のためのユニフォーム”

クラシコは、看護師の働きやすさをサポートするため、女性看護師の 365 日の体調・心・体型に寄り添う“看護師のためのユニフォーム”を 2024 年 4 月 11 日(木)より販売しました。

病院で支給される共通のスクラブや白衣は自分にぴったりと合わないケースが多く存在します。その上、女性であれば、肌が敏感な日、生理の日、むくみ、産前産後、体調や体型の変化などと、365 日様々なコンディションに直面します。「生理の日は漏れが心配で白のズボンは避けたい」「季節によってはかたい生地で肌がかぶれやすい」等、日々のストレスになり得る、小さな悩みの声が多く寄せられてきました。クラシコは様々な立場・体型の女性看護師の方々の意見を集め、シルエットや肌触り、ステッチ、ファスナーなど非常に細かな部分まで1つ1つデザインを練り、いくつものパターンを試行錯誤し、美しさと機能性を兼ね備えたユニフォームたちを完成させました。

毎日肌に身に着けるユニフォームだからこそ、心身ともにストレスフリーで、気分が上がるデザインや色を選んでくれる環境であるべきだと考えています。これからも看護師をはじめとする医療従事者が少しでも楽しく働けるように、ユニフォームの観点から支えてまいります。

一例 O14 レディース:アーバンスムースフレアパンツ、O12 レディース:アーバンプルオーバースクラブ



品番：O14、O12

カラー：ネイビー / グレートープ / 白 / ベビーブルー / ベビーピンク

サイズ：S,M,L,XL,XXL

価格：O14 税込¥13,090、O12 税込¥11,990

パンツは、ヒップ側に表地と同じ素材の裏地を施し、下着あたりを防止しています。また、腰ポケットの内側には、まるで膜のように柔らかく、薄いのに丈夫な肌に近い素材を使用しました。ハイウエスト設計でお腹周りも安定したフィット感です。素材のストレッチ性とカーブラインの設計、ウエストのステッチの工夫で、立っても座ってもストレスのない着心地を実現しました。ファスナーはあげるとロックがかかるので、ウエスト部分が落ちてくる心配はありません。幅広い体型の方にしっかりフィットする設計なので、安心して快適に着用いただけます。また、膝下を長く見せてくれるフレアシルエットで上品な印象に仕上げました。

スクラブは、優しくゆとりのあるシルエットですが、絶妙なラグランスリーブでクラシコらしいフォーマルな印象になるようデザインしました。肩のスナップボタンも少し後ろ側にして、見た目の柔らかさも損なわないよう工夫しています。腰ポケットには、まるで膜のように柔らかく、薄いのに丈夫な肌に近い素材を使用。曲線的なポケット口のデザインもポイントです。ループやペン用のミニポケットやループなど、ワークウェアとしての使いやすさもしっかりと考慮しました。

■販売に関して

クラシコオンラインストア・クラシコ直営店にて 2024 年 4 月 11 日(木)より販売中

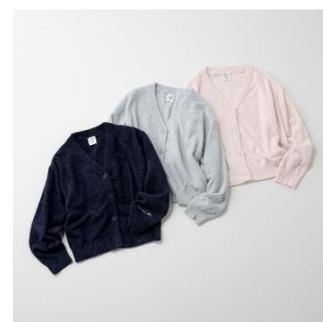
https://www.clasic.jp/lp/for_nurse/

各店舗詳細はこちら

https://www.clasic.jp/c/real_shop/

「ジェラート ピケ」コラボ商品も 10%OFF

その他、日々忙しい医療従事者のみなさまへ感謝と応援の気持ちを込めて、大人気の「ジェラート ピケ」コラボ商品を 10%OFF にてご提供いたします。いつも頑張る自分へのご褒美やお知り合いへのプレゼントとしてぜひこの機会にご利用ください。



■実施期間

5 月 9 日 (木) 10:00~5 月 12 日 (日) 23:59 ※店舗は営業時間に準ずる

▼会社概要

会社名：クラシコ株式会社

代表取締役 CEO：大和 新(おおわ あらた)

設立：2008 年

本社所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂 9-5-12 パークサイドシックス 2F

事業内容：メディカルアパレルの企画・開発・販売

「世界中の医療現場に、人間的で、感性的で、直感的な革新を生む。」をミッションに展開する 2008 年設立のメディカルアパレルブランド。

「なぜかっこいい白衣がないのか？」という医師の一言からスタート。

イタリアンテーラード仕立てのスタイリッシュな白衣をはじめとする医療ウェア、
聴診器やシューズなど、メディカルアパレルの企画・開発・販売を行っている。

コーポレートサイト URL：<https://classico.co.jp/>

オンラインストア URL：<https://www.clasic.jp/>